

森・草むら・公園などに
生息しています



※マダニ拡大イメージ

そのマダニ ウイルスをもっているかも？

病原体をもったマダニに咬まれることで、「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)」や「日本紅斑熱」等に感染する恐れがあります。

SFTS とは

主にウイルスを保有しているマダニに咬まれて感染するダニ媒介感染症です。

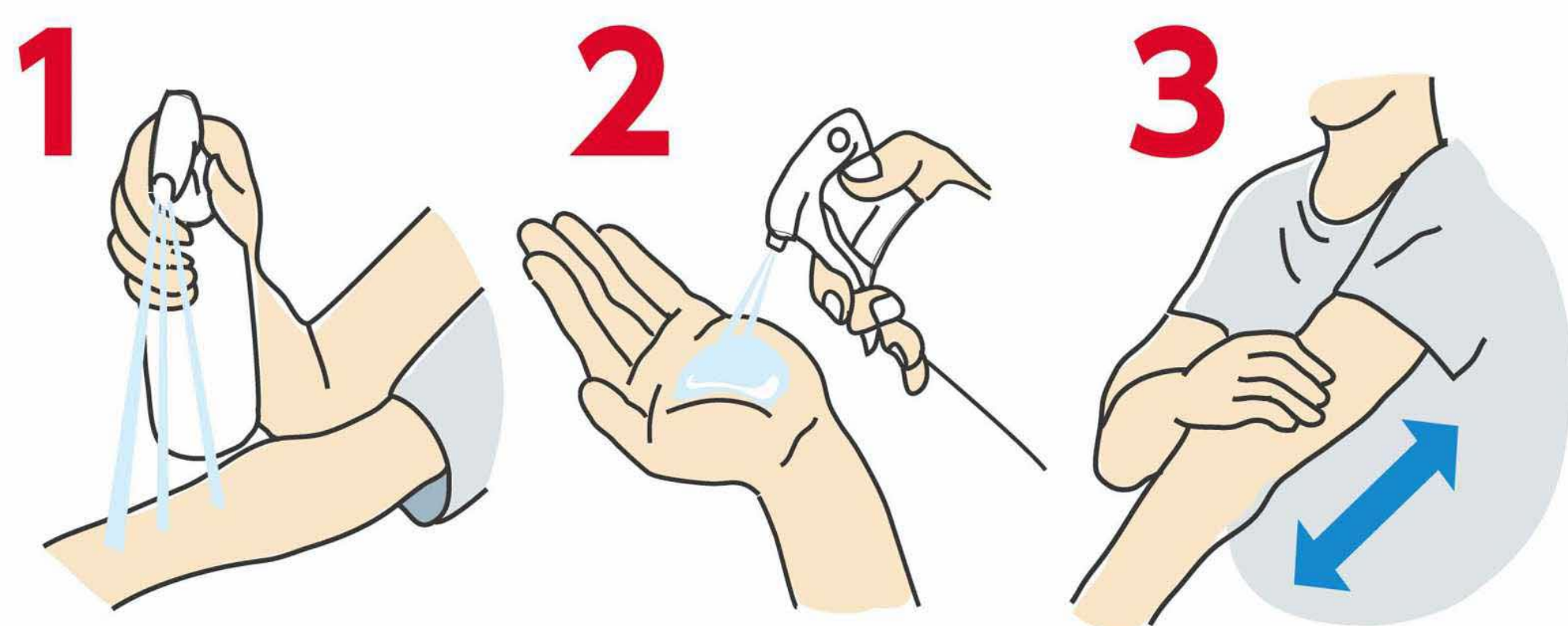
春と秋は、特に注意！

※5月と10月の感染者数が多いです。

近年
増加中!!

効果的な対策

虫よけ剤を正しく使う



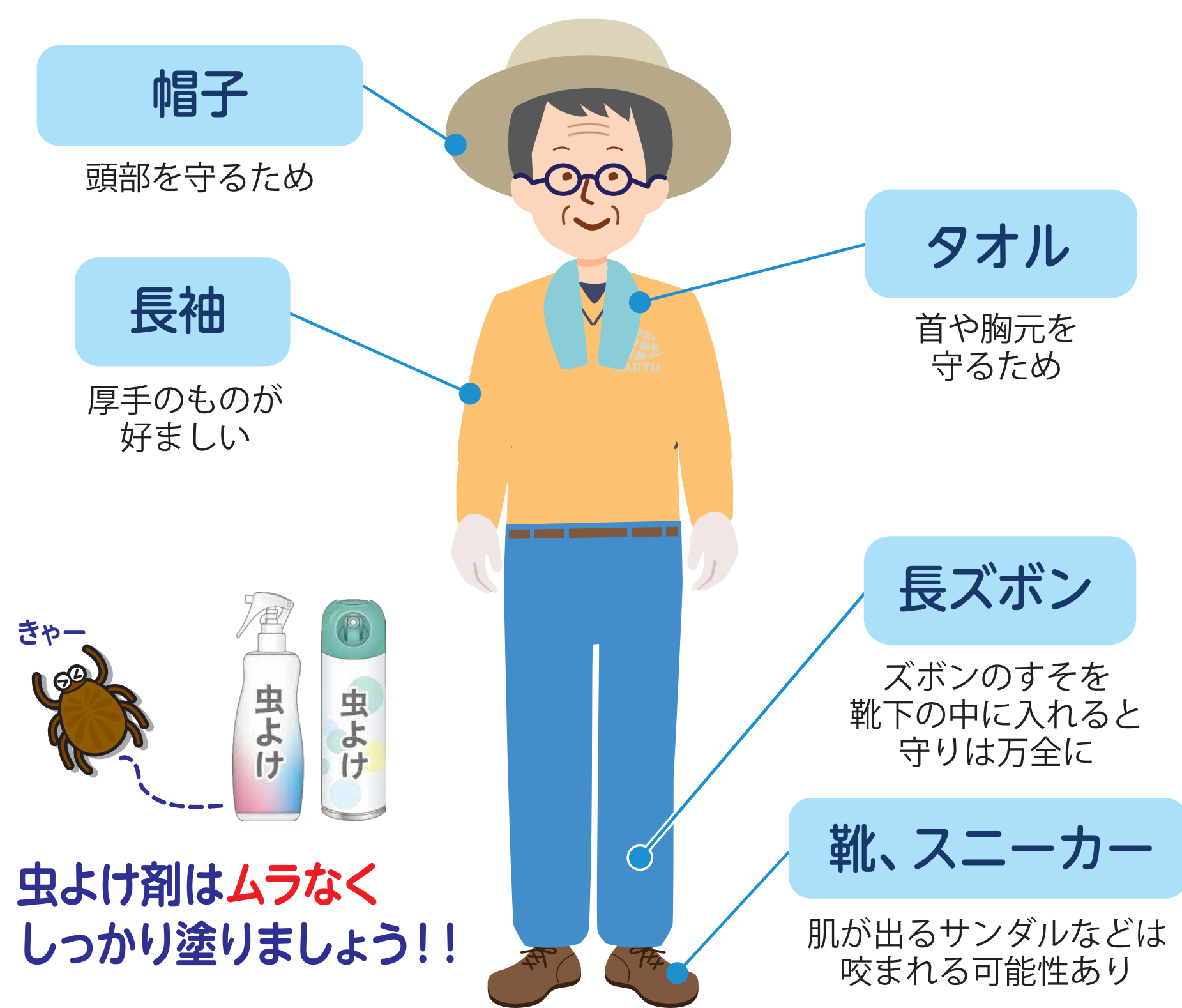
腕・足などお肌の露出部分には約**15cm**の距離からスプレーしてください。

※汗をかくと虫よけ剤が流れてしまうので、その都度塗り直すことが大切です。

顔・首筋には手のひらにスプレーしてお肌に塗ってください。

塗りムラのないように伸ばして塗り広げてください。

肌を露出しない服装



虫よけ剤はムラなく
しっかり塗りましょう!!

※室内外で飼育する愛玩動物による家屋内持ち込みにも注意が必要です

マダニに咬まれた! そんな時は・・・

- ▶無理に引き抜こうとせず、医療機関（皮膚科）で処置（マダニの除去、洗浄など）をしてもらってください。
- ▶マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診療を受けてください。



熊本県
Kumamoto Prefecture



アース製薬

熊本県ダニ媒介感染症
情報はコチラ▶



熊本県とアース製薬は包括連携協定を締結し、安全安心で健康な暮らしに関する取り組みを進めています。